

「ファーマーズ・マーケットおうみんち」の 販売力強化と経営体育成制度の導入

大津・南部農業農村振興事務所農産普及課

【普及活動のねらい・対象】

平成20年5月にオープンしたJAおうみ富士「ファーマーズ・マーケットおうみんち」は、消費地に近い条件を生かして、野菜・花・加工品などの多品目販売により年間10億円規模を売上げています。一方、管内の市場出荷産地は、高齢化により、販売額が年々減少しています。

そこで、①販売力強化のための農産物のブランド化と、②プロ農家育成のための体制整備を支援しました。

【普及活動の成果】

(1) 活動の経過

①農産物のブランド化

4月から開設者であるJAと協議を重ねた結果、商談シート、GAP、環境こだわり農産物認証の3つに取り組むMyブランド農家の育成に取り組むこととなりました。8月には、GAPと環境こだわり農産物認証の説明会で、意欲の高い34名にMyブランド農家制度を周知しました。そのような中、5名の若手農家からなる「なばなおうみの会」が結成されました。会では環境こだわり農産物認証のなばなを生産し、昨年12月から販売しています。

②体制整備

JAと当課で打合せを繰り返し、新規栽培者の裾野を広げつつ、プロ農家を育成することとし、新規栽培者については、たまねぎ・じゃがいもなどの取り組みやすい品目を推進し、プロ農家にはメロン、イチゴ、トマト、キュウリに取り組んでいただくこととしました。



環境こだわり農産物コーナー

(2) 活動の成果

①売り場に環境こだわり農産物コーナーを設置できました。「なばなおうみの会」ができました。

②新規栽培者確保のため、作りやすく、消費者が常に必要とする品目を「カレー食材的品目」と名付け、これらの品目を導入する仕組みが整備できました。